

## 4. 山田町観光復興ビジョン

山田町を取り巻く周辺の動向と、山田町の現状、観光復興に向けた課題を踏まえ、今後の観光復興に向けて、「山田町観光復興ビジョン」を定める。

### 4-1. 基本理念

山田町の観光復興において、常に立ち返るべき最も重要な理念として、以下の3点を定める。

基本理念 1:

#### **地域経済が潤うことに貢献する観光であること**

山田町のあらゆる産業に、観光を通じて、経済効果を生み、地域経済の向上に繋げること。

基本理念 2:

#### **生活の質が高まることに貢献する観光であること**

山田町民の日常の暮らし、文化、環境と穏やかに共存し、観光を通じて、その質を高めていくこと。

基本理念 3:

#### **町民の活躍機会の創出に貢献する観光であること**

山田町民一人ひとりが有する個性や技術を大切に、観光を通じて、活躍の機会を創出すること。

## 4-2. 将来目標像(ビジョン)とスローガン

### (1) 将来目標像(ビジョン)

山田町が、本計画を通じて実現を目指す、5年後の将来目標像として、以下を定める。

将来目標像(ビジョン)

## 山田プライド

我らがふるさと山田の、  
自然や暮らし・文化、地場産業の魅力を、  
町民一人ひとりが自信を持って伝えることで、  
町内外の交流を創出する観光を目指します。

表 4-1 将来目標像(ビジョン)のアイデア

ワーキング委員より、将来目標像（ビジョン）の候補として挙げられたアイデアの一部を示す。これらのうち、基本理念に則り、「山田町民」に向けた言葉であり、町民が覚えやすく日常的に使える等の複合的な観点から「山田プライド」が選定された。

潤いある、誇れるふるさと・やまだ／ホンモノ体験観光／やまだの潤い体験観光／山田の潤い・ふれあい・体験観光／ふるさと山田さかだりゃんせ／山田湾ダブル観光／山田湾ダブル体験／あなたが見つかる（伝える・伝えたい）魅力・体験・観光／ウンメイノモ・ミセッテドゴモアッカラ・キテミレバ／アレーミサテデゲバ・コレカセデヤレバ・ザ・ヤマダ／おめーさんだづ寄っておちゃっこ飲んでって。／「おおきに」と伝える言の葉もってなす。／「どっからきたーの」、その言葉だけでおもてなし。／ゆったりのんびりやまだ時間／ゆったりまったりコイヒトとつながる町／やまだのときはゆったりと海山人と穏やかに／COME ば COME ほど好きになる・・・山田町／見せたい・伝えたい景色と魅力／原石を磨いてきりり光る町／輝けるモノはたくさん持っている。あとは持つだけ山田プライド。／魅力を伝えること遠慮なし。／本州のへき地・陸の孤島・こんなとこ教えたくない。／碧い海、萌える緑とカーニバル、味わい探し人とつながる／みちのくの奥の細道浜街道ひねもすのたりのたりと過ごす／よくある名前・ここにしかない景色・ここだけの体験／豊かな暮らし・・・ここにある。／意外に知らない。それは普通ではなくホントは豊かだということ。／温泉無い・特Aスポット無い・海ある山ある濃い人いる。／凄くない、見たくない、行きたくない山田町／オンリーワン・山田湾／海ある山ある祭り人いる・・・

※このうち、「山田プライド」に関連したアイデア

- ・山田プライド（採用）
- ・もってるか！山田プライド
- ・いつだって 山田プライド
- ・みんなの 山田プライド
- ・この町が好きだから。誇りを持て！「山田プライド」
- ・山田プライド ～オンリー湾を目指して～

## (2) 将来目標像の実現に向けた具体目標

山田町では、将来目標像の実現に向けて、6つの具体目標の達成を目指すこととする。これらを総称して「やまだ倍増計画」と呼ぶ。達成度を測る指標（ものさし）は、今後検討が必要である（表 4-2）。

<具体目標>

### やまだ倍増計画

- (i) 山田町の認知度、観光客数、満足度、滞在時間を倍増しよう。
- (ii) 旅行者の消費機会と消費金額を倍増しよう。
- (iii) 観光に関わる人・企業を倍増しよう。
- (iv) 山田町のことを誇りに思う町民を倍増しよう。
- (v) 観光を通じた取り組みに関わる町民を倍増しよう。
- (vi) 地域の宝を倍増しよう。

表 4-2 6つの具体目標とものさしの例

	目標	内容	目標達成度を測るものさしの例
観光客の状況に関する目標	(i) 山田町の認知度、観光客数、満足度、滞在時間を <b>倍増</b> しよう。	現在の観光客数を増やすことを目指す。また、山田に来てよかったと思っただけの観光客数も増やすことを目指す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光客数</li> <li>宿泊客数</li> <li>滞在時間</li> <li>観光客満足度</li> <li>リピーター率</li> </ul>
	(ii) 旅行者の消費機会と消費金額を <b>倍増</b> しよう。	山田町に来た旅行者の消費機会と消費金額を増やすことを目指す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光客の消費単価</li> <li>観光消費による経済波及効果</li> </ul>
産業の状況に関する目標	(iii) 観光に関わる人・企業を <b>倍増</b> しよう。	観光を通じて経済効果を高めることを目指す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光関連産業の従事者数</li> <li>観光関連店舗数(飲食、物販等)</li> <li>宿泊施設稼働率</li> </ul>
地域住民の状況に関する目標	(iv) 山田町民の誇りを <b>倍増</b> しよう。	山田町の地域資源、産業への理解等を深め、山田町民の山田町への誇りを高めることを目指す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光振興への意識、地域への誇り</li> <li>山田町の地域資源への理解度</li> </ul>
	(v) 観光を通じた取り組みに関わる町民を <b>倍増</b> しよう。	観光を通じて「人と接する機会を持つ人」を現在よりも増やすことを目指す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光振興に関わるガイドや協力者の人数</li> </ul>
地域資源の状況に関する目標	(vi) 地域の宝を <b>倍増</b> しよう。	観光活用しないものも含めて、山田の宝といえる地域資源を発掘・整理し、網羅的に把握することを目指す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域資源(自然資源、文化資源)数</li> <li>観光活用する地域資源数</li> <li>観光活用に伴う活用ルールの設定状況、保全活動等の実施状況</li> </ul>

### 4-3. 将来獲得を目指す観光ターゲット

山田町では、本計画を通じて、以下のような観光ターゲットの獲得を目指すこととする。

#### (1) 誘客するエリア、圏域

周辺消費地である盛岡市、三陸エリア、仙台都市圏、北関東、首都圏

#### (2) ターゲットとする客層

当面は、山田町にすでに縁がある人（復興関係者や町外関係者等）を主軸とする。また、ファミリー層、学習旅行（学校、塾他）、町内会・子供会、企業研修・視察、ボランティアもターゲットとしていくほか、その先には、外国人富裕層も視野に入れる。